

# 令和7年（2025）4月 入域観光客数概況（速報）

88万2,700人  
対前年（R6）同月比 +13万400人、+17.3%  
～4月としては過去最高～

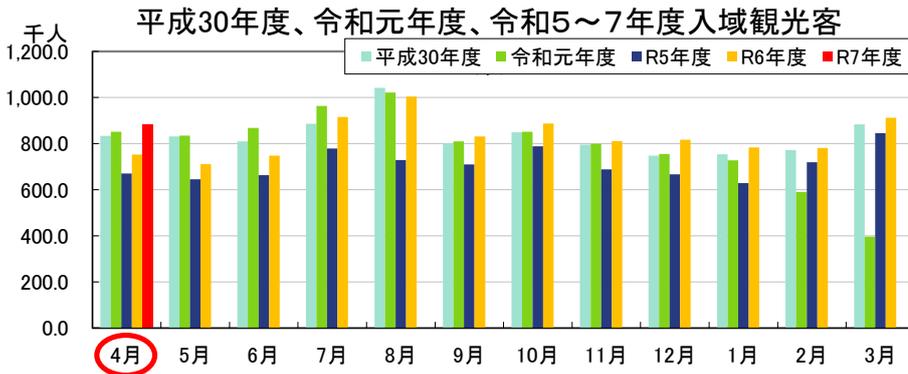
## 入域状況

入域観光客数（R6年度と※R元年度との比較）

区分	R7年度	R6年度	増減数	増減率	構成比	※R元年度
<b>国内客</b>	620,900人	593,400人	+27,500人	+4.6%	70.3%	601,100人
空路	617,900人	588,100人	+29,800人	+5.1%	70.0%	596,100人
海路	3,000人	5,300人	△2,300人	△43.4%	0.3%	5,000人
<b>外国客</b>	261,800人	158,900人	+102,900人	+64.8%	29.7%	250,300人
空路	168,400人	107,500人	+60,900人	+56.7%	19.1%	148,400人
海路	93,400人	51,400人	+42,000人	+81.7%	10.6%	101,900人
<b>合計</b>	<b>882,700人</b>	<b>752,300人</b>	<b>+130,400人</b>	<b>+17.3%</b>	<b>100.0%</b>	<b>851,400人</b>

※外国客には、海路における乗務員等27,700人を含む。

※外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照しているため、同庁公表後の令和7年7月の公表を予定しています。



## 国内客 入域状況

4月は、春休み及びゴールデンウィークの旅行需要に対する航空会社の増便、季節運航があったこと等から前年同月を上回った。

5月は、「第51回 那覇ハーリー」（5/3～5/5）等の県内イベントが開催されることやゴールデンウィークに係る航空会社による増便・臨時便等があること、国内・県内発着クルーズの寄港が多数予定されていることから好調に推移すると見込まれる。

## 国内客 地域別入域状況

区分	R7年度	R6年度	増減数	増減率	構成比	※R元年度
東京方面	299,700人	286,200人	+13,500人	+4.7%	48.3%	279,500人
関西方面	131,800人	127,800人	+4,000人	+3.1%	21.2%	124,100人
福岡方面	77,200人	73,300人	+3,900人	+5.3%	12.4%	74,900人
名古屋	54,100人	51,000人	+3,100人	+6.1%	8.7%	54,400人
その他	58,100人	55,100人	+3,000人	+5.4%	9.4%	68,200人
<b>合計</b>	<b>620,900人</b>	<b>593,400人</b>	<b>+27,500人</b>	<b>+4.6%</b>	<b>100.0%</b>	<b>601,100人</b>

参考：国内線経由入域外国人数 約47,200人（航空会社ヒアリングにより推計値を算出）

（注）予約情報を基にした推計値のため、上記入域観光客数に対する厳密な内数ではない。